

決算審査意見書

○審査の対象 令和7年度 王滝村公営企業簡易水道事業会計決算
令和7年度 王滝村公営企業下水道事業会計決算

○審査期日及び日程（１日間）

令和8年8月 5日 決算書及び事業報告書等の概要説明
書類審査

20日 まとめ

27日講評

○審査の手続き

決算審査にあたり、村長より提出された決算書類が、関係法令に準拠して適正に作成されているかどうかを検証するため、会計帳簿、証拠書類の照合等、通常実施すべき審査手続きを実施したほか、必要と認めるその他の審査手続きを実施した。

なお、審査にあたっては、当事業が経済性を発揮及び公共性の確保等についても考察した。

○審査の結果

簡易水道事業会計

1. 決算諸表について

村長から提出された決算書類並びに決算付属書類について、担当者からそれぞれ説明を受け、詳細に精査・照合した結果、いずれも数値的な誤りはないものと認める。

2. 事業の概要

- ・業務状況について

	計画人口	現在給水人口	1日平均給水	許可年月日
簡易水道	1,480	562	177 m ³ /日	S60.6.25
九蔵簡易水道	110	18	4 m ³ /日	S46.3.31
滝越簡易水道	170	10	3 m ³ /日	S62.3.25
おんたけ高原水道	1,480	32	89 m ³ /日	S61.8.19
鞍馬給水施設	24	4	1 m ³ /日	S60.3.15

・ 予算の執行状況について

(1) 村営水道事業

〔収 入〕

(単位：円)

区分	予算額	決算額	未収金額
	34,994,000	34,879,975	1,171,966
収益的収入	32,604,000	32,489,975	現年度 1,110,036
資本的収入	2,390,000	2,390,000	過年度 61,930

主な収入の内訳は、料金収入が 11,032,980 円（7 年度使用料 8,462,951 円、過年度 2,570,029 円）一般会計補助金が 21,426,000 円であった。国の物価高騰対策重点支援地域創生臨時交付金を活用し、令和 7 年 8 月分から令和 8 年 1 月までの 6 月分を減免した。（減免額 4,162,246 円）

令和 8 年 7 月末現在、21 件 75,504 円が未納となっている。

〔支 出〕

(単位：円)

区分	予算額	決算額	未払金額
	42,705,000	37,961,397	6,458,572
収益的支出	40,315,000	35,919,838	営業未払金 6,416,252
資本的支出	2,390,000	2,041,559	未払消費税 42,320

主な事業は、水道法に基づく水質検査委託料 4,644,970 円、村内水道管等修繕工事 7,267,178 円である。

(2) おんたけ高原水道事業

〔収 入〕

(単位：円)

区分	予算額	決算額	未収金額
	38,349,000	37,964,297	811,180
収益的収入	30,041,000	29,656,297	現年度 811,180
資本的収入	8,308,000	8,308,000	

主な収入内訳は、料金収入が 7,601,585 円（7 年度使用料 5,780,275 円、過年度 1,821,310 円）一般会計補助金が 28,178,000 円であった。国の物価高騰対策重点支援地域創生臨時交付金を活用し、令和 7 年 8 月分から令和 8 年 1 月までの 6 月分を減免した。（減免額 3,741,350 円）

令和 8 年 7 月末現在、未納はない。

〔支 出〕			(単位：円)
区分	予算額	決算額	未払金額
	43,933,000	40,585,188	1,531,551
収益的支出	35,625,000	32,891,700	営業未払金 1,498,771
資本的支出	8,308,000	7,693,488	未払消費税 32,780

主な事業は、水道法に基づく水質検査委託料 3,199,900 円、電源立地交付金を活用した 水道管布設替事業 6,930,000 円である。

3. 審査の意見

給水人口の減により収益が減少する傾向にある厳しい経営状況の中で、配水管の老朽化による漏水の多発など、今後も施設等の維持管理に多額の費用の増加が見込まれる。水道は村民の大事な生活基盤であり、引き続き計画的な事業運営と整備に取り組んでいただきたい。

未収金については住民負担の公平性からも、引き続き縮減に努めていただきたい。

下水道事業会計

1. 決算諸表について

村長から提出された決算書類並びに決算付属書類について、担当者からそれぞれ説明を受け、詳細に精査・照合した結果、いずれも数値的な誤りはないものと認める。

2. 事業の概要

・業務状況について

下水道排水施設は委託で保守管理を実施している。

農業集落排水施設 10 施設	二子持処理場、王滝地区終末処理場、野口地区終末処理場 上条ポンプ、半場宅前ポンプ、堀田高橋ポンプ、林宅前ポンプ 刈野宅前ポンプ、畑中宅前ポンプ、野口コミセン前ポンプ
簡易排水施設 8 施設	崩越処理施設、ごうかけ処理施設 瀬戸第 1 処理施設、瀬戸第 2 処理施設、池の越処理施設 大又処理施設、大又地区岩淵宅前ポンプ、大又地区滝宅前ポンプ

・予算の執行状況について

(1) 農業集落排水事業

〔収 入〕

(単位: 円)

区分	予算額	決算額	未収金額
	53,097,000	58,686,793	1,608,464
収益的收入	41,835,000	47,424,793	現年度 1,575,464
資本的收入	11,262,000	11,262,000	過年度 33,000

主な収入内訳は、料金収入 9,618,086 円（7 年度使用料 8,049,646 円、過年度 1,568,440 円）一般会計補助金 23,388,000 円であった。

令和 8 年 7 月末現在、17 件 63,932 円が未納となっている。

〔支 出〕

(単位: 円)

区分	予算額	決算額	未払金額
	62,356,000	58,936,934	6,287,532
収益的支出	51,194,000	47,975,577	営業未払金 6,025,732
資本的支出	11,162,000	10,961,357	未払消費税 261,800

主な事業は、農業集落排水施設保守管理委託料 3,365,362 円、王滝処理場脱臭ファン更新工事 2,706,000 円である。

(2) 簡易排水事業

〔収 入〕

(単位: 円)

区分	予算額	決算額	未収金額
	9,396,000	9,282,355	181,005
収益的收入	9,109,000	9,282,355	現年度 177,705
資本的收入	0	0	過年度 3,300

主な収入内訳は、料金収入 1,070,465 円（7 年度使用料 905,223 円、過年度 165,242 円、一般会計補助金 5,062,000 円である。

令和 8 年 7 月末現在、5 件 16,500 円が未納となっている。

〔支 出〕

(単位: 円)

区分	予算額	決算額	未払金額
	9,623,000	7,989,319	1,184,489
収益的支出	9,623,000	7,989,319	営業未払金 1,154,789
資本的支出			未払消費税 29,700

主な事業は、簡易排水施設保守管理委託料 728,442 円である。

3. 審査の意見

下水道事業における区域内人口の減少による厳しい経営状況の中で、施設整備から30年以上が経過し、老朽化した施設の更新や維持管理に多額の費用の増加が見込まれる。引き続き計画的な事業運営と整備に取り組んでいただきたい。
未収金については住民負担の公平性からも引き続き縮減に努めていただきたい。